

若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

おびひろし
No. 1 : 北海道帯広市 (人口: 168,018人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

- ・ とかち帯広空港 (羽田空港から約 90 分)
 - ・ J R 帯広駅 (新千歳空港駅から約 150 分)
- ※とかち帯広空港～J R 帯広駅間は連絡バスにて約 40 分

(2) 事業実施の目的等

大都市圏をはじめとした全国の大学生に、日本有数の食料供給基地である十勝・帯広において、地域の基幹産業である農業の体験を通じて、十勝農業の特徴である大規模土地利用型農業への理解促進を図るとともに、農業の魅力発信、更にはリピーターによる交流人口の増大や地域農産物の販路拡大などに繋げることを目的とします。

(3) 体験の内容

- ・ 農業体験
日本有数の食料供給基地であり、見渡す限り広大な農地が広がる北海道十勝・帯広。その帯広市内にある受入農家においてジャガイモ、大根、長いもなどの収穫作業体験を通して、農業の大切さを理解する機会とします。
- ・ キャリア発見プログラムへの参加
全国各地から集まる参加者との共同生活や、農業者をはじめとした様々な関係者との交流を通じて、社会生活を送る上での自分の軸や将来のキャリアビジョンを見出す機会とします。
- ・ 観光・交流体験
地域の観光資源やご当地グルメ、地域住民との交流を通して、十勝帯広の魅力を体感していただきます。

(4) 受入主体

(5) 受入期間

帯広市	2 週間程度 (8 月～9 月、11 月、3 月を予定) ※詳しい日程は決まり次第、下記 WEB サイトでお知らせします。
-----	--

(6) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費：自己負担 宿泊費：自己負担なし 食事代：原則自己負担なし
①要 件	農作業ができる健康な方 ※男女不問です。また農作業経験がなくても大丈夫です。
②応募締切り	随時 (ご相談ください)
③宿泊施設	共同宿泊施設での受入を予定
④食事形態	基本的に宿泊施設にて自炊
⑤そ の 他	

(7) 地域担当者から一言

- ・ 帯広市では「フードバレーとかち」を掲げ、基幹産業である農業を中心とした地域産業の振興に取り組んでいます。雄大な大自然や美味しい食べ物の魅力はもちろんのこと、地域で働く人々が笑顔とエネルギーに溢れていることが最大の魅力だと思います。
- ・ 農家や地域の人々だけでなく、他の参加者や人材育成コーディネーターとの対話を通じて自分を見出す「キャリア発見プログラム」になっていることも特徴です。
- ・ 担当者も大学生の時に本プログラムに参加したことがきっかけで、自分の生き方やキャリアビジョンを見出しました。参加を検討される皆さんの相談に乗ったり、アドバイスなどもさせていただきますので、まずは気軽にお問合せください！

(8) お問い合わせ先

自治体名 北海道帯広市	担当部署 農政部 農政課 農政係
(ふりがな) やまうち かずなり	TEL : 0155-59-2323 (直通)
担当者氏名 山内 一成	FAX : 0155-59-2448
E-mail : agri_center@city.obihiro.hokkaido.jp	
URL : https://www.facebook.com/wnoin/	
応募宛先 〒 089 - 1182 北海道帯広市川西町基線 61 番地 帯広市農業技術センター	